

メールマガジン（2018年8月号）

【第55号 2018/8/1】

目次：

1. 遠藤大使からの挨拶
2. 領事・治安情報
3. 広報文化のお知らせ
4. 政治経済情勢

#### 1. 遠藤大使からの挨拶

皆様、こんにちは。

今般、約2年間の駐パナマ大使としての任務を終え、帰国することとなりました。

この間、何よりも在留邦人の皆様の安全を確保し、皆様のお役に立つ大使館であること、日本のパナマにおけるプレゼンスを向上させること、そして日本の国益を増進させること、これらを念頭に可能な限り努めて参った所存です。至らぬところも多々あったかと思いますが、幸いにも邦人を巻き込んだ大きな事故・事件等無かったことは何よりであったと思っております。

また、皆様のビジネス遂行のための環境作り、日本のイメージの向上、二国間の友好協力関係の強化等においても、進出企業の増大等の点で着実な進展があったと思われます。もちろん、その背景には在留邦人の皆様の弛まぬ努力があったからこそであり、改めて皆様に敬意を表したいと思います。

さて、90年代に始まる我が国の経済的低迷もここに来て改善が見られるようになり、そのような中、日本に対する国際社会の期待も高まっております。我が国は、国際舞台のキープレイヤーに戻りつつあると言っても過言ではないでしょう。このような日本の近年の発展に対するパナマ側の期待も大きく、日本に対する信頼感も高まっております。皆様、是非自信を持って歩いて下さい。

東京において、皆様のご健勝とご活躍を、また日・パナマ関係の更なる発展をお祈りいたします。

この2年間どうもありがとうございました。

駐パナマ日本国大使

遠藤 善久

（7月31日記）

## 2. 領事・治安情報

### ●安全対策

パナマ治安省国家犯罪統計機構によりますと、本年上半期（1月～6月）中、サン・フランシスコ地区内での発生を認知した犯罪は、殺人1件、強盗21件、窃盗41件（昨年同時期はそれぞれ、4件、33件、73件）とのことです。また、同時期におけるベジャ・ビスタ地区内での発生を認知した犯罪は、殺人3件、強盗18件、窃盗29件（昨年同時期1件、30件、36件）で、統計上は全体的に減少傾向にあります。ベジャ・ビスタ地区に隣接したカリドニア地区等では依然として凶悪犯罪が頻繁に発生しています。

在留邦人の皆様におかれましては、引き続き外出の際は周囲の状況に気を配り、不必要な金品を持ち歩かないようにするとともに、自宅においては施錠を確実にするなど、犯罪被害防止に努めてください。

### ●第三国に渡航する際には「たびレジ」登録を

「たびレジ」は、あなたの安全な旅行をサポートする外務省の無料メール配信サービスです。お住まいの国で在留届を提出している方でも、別の国・地域に短期間渡航する際には、「たびレジ」に登録してください。登録すると、渡航先の大使館などから最新の安全情報が届くほか、緊急時には登録された情報をもとに安否を確認し、必要な支援を行います。

[http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen\\_campaign/](http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_campaign/)

（3ヶ月以上の海外滞在予定の方は、ホームページ上又は大使館での「在留届」の提出をお願いします。）

### ●当国居住未成年者の出国時の諸注意について

お子様（18歳未満）を連れて日本に帰国するなど、当国を出国する場合、事前に準備すべき必要書類があります。

詳細は、下記をクリック。

[http://www.panama.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/00\\_000374.html](http://www.panama.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000374.html)

## 3. 広報文化のお知らせ

### ●巡回展「マンガ・北斎・漫画」展の開催

7月6日（金）～7月31日（火）にかけて、パナマ市内国立図書館にて日本の現代マンガと『北斎漫画』に関する展示を実施いたしました。展示期間中は、在留邦人の方々をはじめ多くの人にご来場いただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

※展示の様子については下記リンク先をご覧ください。

<http://www.panama.emb-japan.go.jp/files/000379643.pdf>

#### 4. 政治経済情勢

● 7月9日～10日にかけて、ピネラ・チリ大統領がパナマを訪問し、バレーラ大統領との二国間会談を実施したほか、パナマ運河を視察しました。

2018年6月以前の政治月報については、下記リンク先に掲載しております。

[http://www.panama.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/00\\_000022.html](http://www.panama.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000022.html)

#### ● S & P社によるパナマの格付

格付機関S & P社は、パナマの格付を「BBB」に据え置いた一方、投資見通しを「安定的」から「ポジティブ」に引き上げました。同社は、本見直しは高いレベルで堅調に推移するパナマの経済成長と安定した財政政策等の要素に基づいたものである旨発表しています。

※本メールマガジンに関するご意見・ご要望や、配信停止をご希望される方は、次のアドレスまでご連絡ください：[consular@pn.mofa.go.jp](mailto:consular@pn.mofa.go.jp)

発行：在パナマ日本国大使館